

# 広報 かわぐち

No. 147  
昭和61年 1月

発行 新潟県川口町長 青柳 弘  
編集 川口町役場企画課  
(〒949-75 ☎0258(代)89-3111)

おめでとうございます



(昭和60年12月13日撮影)

町長あいさつ	2~3	町史“ふるさと川口”を紹介	6~7
町議会だより	4	きれいで豊富な“水”給水可能	8
川口小学校完成	5	お知らせコーナー	9~12

## 雪おろしは危険がいっぱい

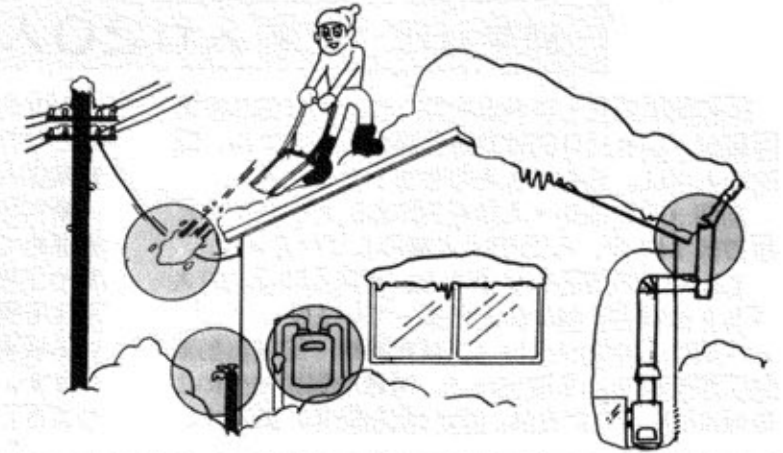
### ガス・水道

雪おろしによる落下事故も毎年発生しています。  
無理のない計画で実施しましょう。

▽ 風呂釜や湯沸器の排気筒が折れたり、給気口が埋まったりすると給排気不良による酸欠やガス中毒のおそれがあり、屋外のガスメーターやガス管は、雪に埋もれると雪の重みで破損し、ガスもれや火災の原因となります。

▽ 屋外の水道管の蛇口や立ち上り管が積雪や雪降しにより破損すると渇水期でもあり地域的な水不足の原因となります。

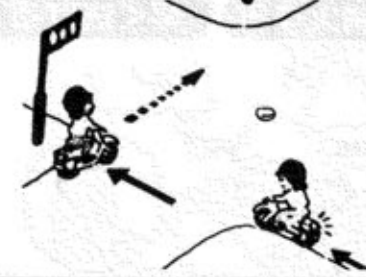
※ 問い合わせ 企業課へ



### 原付車

1月1日から法改正

交差点は二段階  
右折へ。  
(ただし、片側  
3車線以上の広  
い交差点だけ)



### 新春囲碁・将棋大会

- ▽日時 1月19日  
AM9:00~PM5:00
- ▽場所 町総合福祉センター
- ▽参加費 一般 1,500円  
中学生 700円

### 自動車運転免許証

1月6日から長岡で即日交付されます

- ▽即日交付される免許証
  - ①新規免許証  
(ただし原付免許は除く)
  - ②失効再取得・再交付免許証(小千谷交通センターで手続き後に即日交付受付窓口へ)
- ▽即日交付窓口  
長岡自動車運転免許試験場  
(長岡市榎田屋町2835)  
☎22-1050

- ▽受付時間  
午前は…午前8時半から9時  
午後は…午後1時から1時半  
(受付後約2~3時間で交付されます)

※ 自動車運転免許証の更新手続きは従来どおり小千谷交通センターで行います。

- ▽問い合わせ先  
川口幹部派出所へ ☎89-2032

◎ 1月10日は110番の日

人口	6,574人	昭和61年1月1日現在
男	3,244人	
女	3,330人	
世帯数	1,518戸	

# '86 調和のとれた 活力のある



▲ 川口インターを中心に発展が期待されている

## 合理的な町村経営

また、かねてより懸案事項でありました「町財政の健全化」につきましても、私共がこれまで強力に進めて参りました「企業感覚」による「合理的な町村経営」によりまして、「スクラップアンドビル

ド方式」の採用や、「先取り行政」の「展開」「国庫補助事業の大幅導入」等によりまして、經常収支比率、公債費比率、人件費比率は、いずれも県下百十二市町村の上位にランクされる正常な値を示しており、各方面より高い評価をいただいております。この様に極めて厳しい社会

# 温かい町づくり



川口町長  
青柳 弘

## 年頭のごあいさつ

明けまして  
おめでとございます。  
昭和六十一年の初春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年中は町政の各分野に渡りまして、何かと御指導と御協力を賜りました事にまず心から厚く御礼を申し上げます。特に任期満了に伴う選挙におきましては、皆様方の温かい御指導によりまして、引き続き町政を担当させていただきます事となりまして、私の大きな感激であります。決意を新たにいたしまして、皆様のご恩に報いる覚悟であります。



完成された  
川口小学校

## 国内外の情勢

さて、昨年は国際的には六年ぶりの米ソ首脳会談により東西関係の緊張は一応緩和されたものの、発展途上国の政情不安は依然として続き、さらに、アフリカ諸国での飢餓問題をはじめ、全世界に地震、火山噴火、航空機事故等、災害発生が極めて多い年でありました。

また、経済的には、欧米間との貿易摩擦の拡大が続き、

大きな不安が続いております。一方国内では、期待された景気回復の足どりは極めて鈍く、国家財政も危機的状態が続き、「行政改革」「財政再建」のための「財政圧縮」が大きな不安を残すなかで、上越新幹線の上野乗り入れ、関越自動車道の全線開通と高速交通時代を迎えた多事多難な年であったと思えます。

## 町の事業は順調な進展

こうした内外共に激動する社会経済情勢の中で計画致しました各般の事業が、いずれも予定通り順調な進展をみており、また一歩前進する事が出来た年であったと思えます。即ち、川口小学校の建設事業をはじめ、建設労働車研修福祉センター等、新規に採択いただきました数多くの国庫補助事業は、順調な形で推移致しております。更に、継続事業につきましても、農村基盤総合整備事業をはじめ、東部簡易水道増補改良事業や、町道改良から災害復旧事業まで、予定通り実施することが出来たところであります。



道路改良も進む

経済環境の中ではありますが、大きな成果を収める事の出来得ました事も、偏に皆様の温

かい御指導によるものでありまして、心から感謝を申し上げます。

## 61年度目標

豊かさを創造するために  
定住条件整備を推進

さて、昭和六十一年を迎えるにあたりまして私は皆様から寄せられました信頼と期待

害もこれ乗り越え積極的に進める考えであります。

に応えるべく思いを新たに致しまして、町政発展に全力を傾注する決意であります。すでに御案内のとおり景気の動向は極めて不透明であります。すなわち、国が強力に進めております「行政改革」「財政再建」の重圧は想像をはるかに超えたものであります。

私は今後も「発想の転換」をはかり、皆様の理解と協力によって「合意」を形成しながら、他の町村には見られない独自の個性を持った町づくりを上げて、町民の皆様が納得のいく

取りまく環境は一段と厳しさを増すことは必至であります。私は、こうした時代の大きな変革のうねりの中で、かつて経験したことのない「激動」と「転換」のめまぐるしい社会経済環境の中でありますが、「豊かさを創造する」ための「条件整備」は、いかなる障

ある温かい町づくり」に精神を打ちこむ所存でありますので、温かい友情と厳しい御指導を賜りますよう心からお祈りを申し上げます。

年頭にあたり、皆様の限らない御繁栄と御健康を心からお祈り申し上げます。ごあいさつといたします。

年頭にあたり、皆様の限らない御繁栄と御健康を心からお祈り申し上げます。ごあいさつといたします。

町議会だより

町民の代表として

町政発展に努めます



町議会議長 喜多村 喜平

明けましておめでとうございます。

輝かしい新春を迎えるにあたり町議会を代表して、町民の皆さまに謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

今期の議会も後期に入っており、任期も残りわずかとなりましたが、議会といたしましては、町民の皆さまのご支援のもとに、その信託にこたえるべく努力してまいっておりますが、新しい年を迎え、意を新たに一層努力したいと考えるものであります。

昨年五月、町議会において

はからずも私が議長の重責を担うこととなり、いままさらながらその使命の重大さを痛感いたしました。

就任以来八カ月を経過いたしました。私は常に円満公正なる議会運営と、町民の皆さまの声が町政に反映されるよう念願しながら町政伸展のため、およびながら努めてまいりました。

おかげ様をもちまして無事越年できましたことは、議員各位はもとより町民の皆さまの暖かいご支援ご協力のたまものであり、心から感謝申し上げます。

顧みますと、地方行政をめぐる環境は極めて厳しい状況にあります。一部市町村の中には、公共事業を予算化しては、公共事業が着手ができなかつたため、国・県の補助金

を返上する事態を招くという市町村も生じ、地方自治体の運営は極めて厳しいものがあります。

国の方針は、昭和六十一年度の公共事業費も本年度以下に抑制する方針が打ち出されております。

当町においては、国・県の補助金を積極的に導入されて、すべての事業がどこおきならず、計画どおり推進されておりますことは、町当局の断続の努力の結果と議会相互の連携並びに、町民各位のご協力とご支援の賜と深く敬意を表する次第であります。

さて、待望の関越自動車道が全線開通されたことは、地域と首都圏を直結する大動脈として、人的、物的交流を促進し、県並びに地域の産業、経済、文化の発展に大きな役割を果たすものと考えます。

関越自動車道は、上越新幹線の上野乗り入れの実現と併せ、高速交通時代の幕開けとして画期的なものであり、当町にとって、運動公園を核とした町の活性化が大きく期待されるのであります。

新しい年も、地方自治体にとつてますます厳しい環境にあるものと存じますが、このような状況のなかで迎えた昭和六十一年は、川口町にとつて極めて重要な年になるものと思われまふ。

議会といたしましては、執行機関と相協調し英知を結集して、財政の許す限り最大限の行政効果をあげるため、町民の皆さまとともに一丸となつて努力すべき年と考えます。活力ある豊かな町づくりの

謹賀新年



- 議長 喜多村 喜平
- 副議長 小宮山 久治
- 議員 上村 正雄
- 網山 崎 良太郎
- 関井 登代一
- 寛鈴 吉定
- 山 丸 隆寛
- 子之 幸忠
- 吉郎 武男
- 一郎 浄清
- 山崎 義聖
- 角子 山丸
- 金山 丸岡
- 山崎 幸忠
- 子之 幸忠
- 吉郎 武男
- 一郎 浄清
- 山崎 義聖
- 角子 山丸
- 金山 丸岡

12月定例会

14 議案

原案どおり可決

補正予算

容は従来どおり。

人事

▽常任委員会委員の選任 宮忠治氏が、総務委員会委員に選任されたもの。

請願

▽昭和六十一年産米の良質米奨励金現行確保に関する請願

事業

▽町営土地改良事業の施行 ①県単原新田地区水路改良工事 ②町単独西倉地区ほ場整備工事を町で実施するもの。 ③県営土地改良事業の町費負担

決議

▽暴力追放に関する決議

- ▽一般会計 河川、道路災害復旧費や、農業振興費などの通常経費の過不足三千三百九千円を追加
- ▽特別会計 国民健康保険、老人保健、水道、ガスの各会計での過不足合計百三十九万円を追加
- ▽町議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正
- ▽町特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部改正
- ▽町教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部改正
- ▽町職員の給与に関する条例の一部改正
- ▽町浄化槽条例の制定 根拠法令の変更により町浄化槽条例を制定したもので内

管理・特別教室棟が完成

—川口小学校—



今春から進められていた川口小学校（笹川秀夫校長・児童数347名）の増改築工事がこのほど完成し児童達に喜ばれています。（写真）

12月に完成したのは管理・特別教室棟。八月に完成した普通教室棟（二学期から真新しい教室で授業を開始）と合わせ今年度の工事はすべて終了しました。

装いも新たに、改築された管理・特別教室棟は、鉄筋コンクリート造3階建1,794㎡。

1階は校長室、職員室、玄関、保健室。2階は図書、家庭科、視聴覚、スタジオ室。3階は理科、図工、音楽室。2～3階の特別教室は、一般授業に影響がないよう配置されています。

外観は、クリーム色を基調にウルトラマリン（清流魚野川を連想させるはでな紺色）とカステリアンレッド（燃える情熱を

表わす赤い色）をチェックポイントに取り入れ、明るい、モダンな校舎となっています。

室内は、明るい色を基本として各特別教室毎に違った色を使用し、それぞれの教室の特徴をだしています。

正面玄関前の広場は、従来より一段と広くなりました。

残る体育館と食堂は、昭和61年度に予定されています。

体育館の1階を食堂とし、2階を体育館とするユニークな計画が進められています。

半年間雪に埋もれる体育館から1年を通じて明るい体育館に生まれ変わるのももう間近です。

# “ふるさと川口”

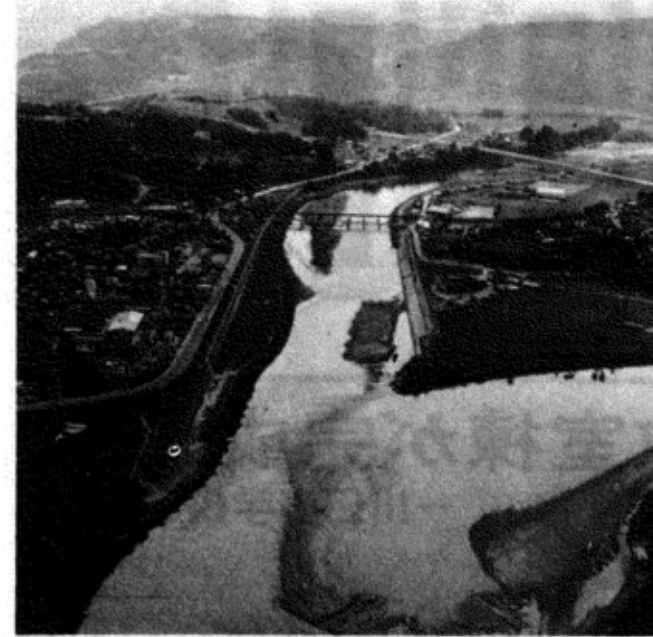
# の歴史を紹介

## ＝川口町史配本される＝

### 地元研究者がまとめる

“ふるさと川口”の歴史を紹介する「川口町史」が、去る十二月完成し、予約された町内外の方々に配本されました。

町史は、白袖の表紙A5判一千二百ページ、一冊。印刷は一千八百部。収集された資料は約二万点。完成までに四年の歳月と多く（町内外の協力者は二百十名）の協力者の努力が実ったものです。町史の大きな特徴は、地元



▲数々の歴史を語る信濃川・魚野川の合流点

の郷土史研究者だけでつくられたこと。他市町村史の多くは地域とは縁のうすい学者、学生の手でつくられています。これに対して川口町史は、地元の眼でとらえ、川口のことを知った人たちの手でつくられた、親しみやすいユニークさを強調した町史です。ふるさとを大切に、郷土を愛する精神が貫かれています。先日「小千谷の伝説」を出版された五十嵐秀太郎先生（小

千谷市立図書館長）は、「川口町史が地元の方々の手でつくられたとのこと。おめでとうございます。うらやましく拝見しました」と語っておられました。

### 町史の見どころ

まず表紙をめくりますと、見返しの絵図がありますが、これは本陣中林家所蔵の貞享二年川口組絵図です。当時の川口組は二十カ村と言われ、中林家は陣屋とされています。大割元と言って村々の庄屋を取りしめる役をしており新道島から穉生、下条の上新田や塩殿などを支配していました。川口組が最も大きかった時代を示したのがこの絵図です。（町史二九四ページ）

自然と風土の中で雪国のくらしや、克雪をテーマとした内容もふるさとを理解する上で役立つものと思います。雪と同時に川とくらしの関係では、川漁、洪水、川の交通などが記述されています。町史編さんの過程で始めて明らかにした戊辰戦争は、明治維新での官軍の動き、会津藩兵の動行がくわしく記述

またバラバラと、心おどらせつつ見たのですが、あらゆる分野にわたり調べられ優しく読みやすい本でうれしくてたまりません。これから冬の夜のだんらん、家族との話の糸口に欠かせぬ座右の書として大切に読ませていただきます。皆様、本当に御苦労様でした。ありがとうございます。

会津領であった川口村では庄屋は郷兵、百姓は村兵として任命され、村々には軍用金が強制されました。関東口の守備に郷兵が派遣され、三國峠に官軍が来たとき急を告げる文書も紹介されています。小出島の会津陣屋が落ち、会津藩は次々に後退し方々に陣屋を移してつくりました。木沢二子山にも陣所が築かれましたが、五月十五日の天納原で合戦となります。慶応四年の春から夏にかけて、川口宿を通行した官軍は約三千人、官軍に徴発された百姓は約千三百人、村人はおちおち眠ることもできなかつたようです。くわしくは町史をごらんくださいと思います。（町史六六三ページ）

### 方言が

### 子どもに人気



川口 目黒忠夫さん

ふるさとのルーツを知ること、知らなかったことを知ると言うことで非常に楽しみなことです。最近よく言われる知的なニーズを満す身近で絶好の読み物だと思っています。

わが家では子どもが部屋に持ってゆき、方言の項目に興味を示して読んでいます。方言には、今は使われなくなつたものがのつているので、食卓の話題になっています。私は写真に興味がありますので、町史刊行を機会に今後古いなつかしい写真を継続して集め、保存する方策をとれば良いと思いましたが、まだ物置の隅に眠っている写真があると思いますので提案します。

### 川口町史を手にした喜び



西川口 関ユキノさん

「川口町史」はこれからゆつくりと読んでゆきたいと楽しみにしている次第です。

ふれあいの町、川合の里の歴史がすべて収められた本がこのほど配本になった。バラバラとページをめくれば、真白い紙にあふれるばかりの川口町の歴史がびっしり。うれしさに一瞬胸が熱くなる……。

人はだれでも始めた仕事は完成したあかつきには、万感迫るものがあるでしょう。町長様はじめ、川口町史編さん室の皆様方、またいろいろ協力して下された多くの人々達。本当に、ついにこの大仕事を成しとげられましたね。心よりお祝いし、一緒に喜び未央く家の宝といたします。

### 町民本意の町史の創刊を祝って



西川口 高野正己さん

「川口町史」の創刊を心からお祝い申し上げます。四ヶ年余りの長い間、調査や執筆の仕事をした編さん委員と協力委員、貴重な資料を提供された各位に感謝と敬意を表します。町史で特に敬意を表したいことは、最初に川口の自然と風土を入れたこととであります。



◀完成した川口町史

人々の生活を調べていくには、生活を保障する周辺の事物、村や字の地域共同体、さらに衣、食、住の暮らしをささえる作物、鳥獣魚虫の獲物が重要であるからであります。生存の原点、町づくりの問題が重要であって、町政の基本方針「健康にして潤いのある定住条件を満たすために」の実現のために町史が役立つ。町民が二十一世紀を生きぬくエネルギーになるよう活用されることを願います。

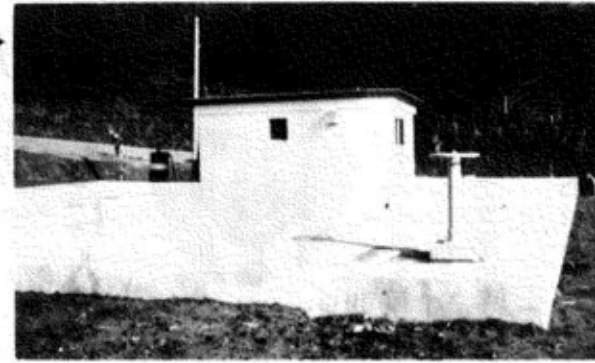
### 東部簡易水道

# きれいで豊富な“水” 長期的に安定した給水ができます

## 60年度分 配水池・送配水管管理設工事が終了

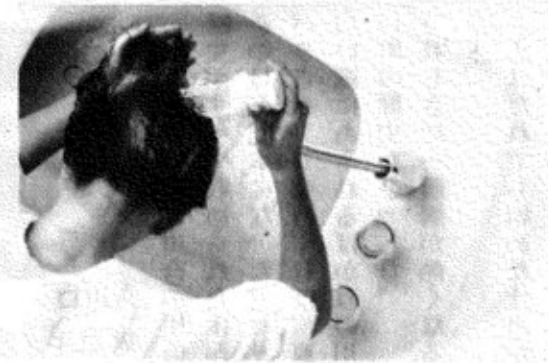
町民が健康で文化的な生活を営むために、きれいで豊富な“水”を長期的に安定した給水ができるよう昭和五十九年から実施している「東部簡易水道改良工事」が、このほど完成し、新施設から給水を開始しています。

今年行われた工事は、①配水池一池（七百二十㎡、保有時間九時間）②送水管百九十



完成された  
中山配水池

八m③送配水管三千二百六十  
七m④配水管四千四百九十二  
m、総事業費約三億八千万円。  
川口、西川口の中心街道路



▶毎日必ず必要な水……

音の断水等でご迷惑をおかけ  
しましたが、無事完成しまし  
た。  
配水池新設工事は、上川地  
区へも自然流下により給水可  
能とするため、中山地区の高  
台（標高一五〇m）に設置し  
経費の軽減に努めています。

地区は、冬の渇水期の断水か  
ら開放され、安定した給水が  
可能となりました。残る中山  
上川各地区の配水管（約二千  
四百五十m）は、来年度に予  
定されています。  
東部簡易水道は、給水人口  
約四千名で、町内給水人口の



▲川口橋の下に架設された  
水道管（鋼管φ150%L=211m）  
工事は約3ヶ月を要した。

の埋設工事がほとんどのため、  
難工事が多くありました。  
特に、①国道十七号（川口  
一）を横断する推進工法（延  
長十八・五m）②主要地方道  
川口橋（延長二百一十m）や③  
町民に直接影響の多い町道寺  
裏線埋設工事は④交通止⑤騒

同改良事業は、三箇年計画  
で昭和五十九年度から進めら  
れ総事業費九億一千万円を予  
定。財源は①国庫補助、②年  
金積立金融資産、③一般会計か  
らの援助を受け、不足分は加  
入者の皆さんからご協力をお  
願いするものです。  
昨年完成した取水施設、浄  
水場、今年の送配水管、配水  
池を合わせ、川口、西川口各

七六%。  
同改良事業が完成すると、  
一日当り水道使用可能量は二  
千八百t。昭和六十年年度の一  
日当り平均使用量は一千八百  
tですから同給水区域の急激  
な発展にも十分対応できます。  
尚、工事終了後には広域給水  
区域となるため、名称が「中  
央簡易水道」と変更される予  
定となっています。

## 星野京吾さん

### 最優秀賞を受取る

#### 県発明工夫コンクール



川口  
星野京吾さん

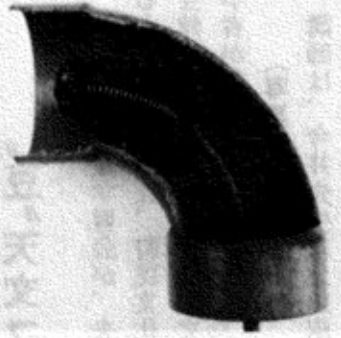
新潟県主催による第四十九  
回「県発明工夫コンクール」  
で星野京吾さん（川口）が、  
みごと最優秀賞を受賞しまし  
た。（写真）

星野さんが、発明した製品  
は、「パイプクリーナー」。  
屋内パイプ掃除、トイレ、流  
し台などのまがりくねったパ  
イプの掃除に最適。  
製品が出るまで一ヶ月を  
要した苦心の作です。

星野さんは、「趣味半分で  
初めた発明ですが、パイプの  
維持のコストダウンにつな  
がり、将来は、雪国に欠くこと  
の出来ない消雪パイプクリー  
ナーを開発したい。」と抱負  
を語ってくれました。

星野さんは今年二月に「除  
雪車の雪砕きシャフトの改良」  
で財団法人協奨奨励賞を受賞し  
ています。

ジャイロコプターでも有名  
（今までに二十機以上製作）。  
研究熱心な星野さん、今後  
も発明工夫に期待がもたれま  
す。



▶最優秀作品  
「パイプクリーナー」

## 青年海外協力隊員 仲野永則さん南米へ

青柳町長から激励をうける



川口3  
仲野永則さん

青年海外協力隊員に選ば  
れ南米パラグアイに12月18  
日に出発する予定となってい  
た当町出身の仲野永則さん（川口3・信司氏長男・  
25歳）が、出発に先きだち、去る12月12日午後  
青柳町長を訪れ、激励を受けました。

青年海外協力隊とは、アジア、アフリカ、中  
南米などの開発途上国の技術、技能の普及に努  
めるため毎年派遣されます。派遣期間は2年間  
です。

仲野さんは、3ヶ月間の訓練を経ています。  
青柳町長の励ましの言葉に「自らの力を試す  
ためにがんばります。」と意欲を語りました。  
開発途上国は、日本に比べ自然条件、社会、経  
済、文化のあらゆる面で異なっています。こうし  
た厳しい環境の中での活躍を期待します。

## 山田浩太郎君に優良賞

「ごはん、お米とわたし」作文コンクール



川口  
山田浩太郎君

た栄養価をもつお米のよさを  
見直す運動の一環として、ま  
た農業を理解してもらいた  
めに毎年実施しているもので  
す。  
作文応募作品は、二千四百  
八十六点の中から、きびしい  
審査を通してみごとに山田君  
が、優良賞を受賞しました。

受賞作品は「おいしい給食」。  
子供たちの一番好きな献立、  
カレーライスをクラス一同が  
楽しそうに食べている様子が

### 標語の部入賞

お米一つぶ 栄養満点

ぼくの家は お米家族

綱 博之君

（川口・傳大氏長男・  
川口小六年）

# 昭和60年 国勢調査 結果速報

人口 **6,482人**  
 男 **3,183人**  
 女 **3,299人**

**55年対比 実質人口20人減少 (減少率0.3%)**

昭和60年10月1日行われた第14回国勢調査結果速報が、去る11月27日県統計課から発表され、当町の人口は、6,482人となりました。

前回(昭和55年・人口6,739人)と比較すると世帯数140戸、人口257人減少しています。

しかし、内容を分析すると、常住人口は、20人(0.3%減少)減少にとどまっています。

内訳は、非常住人口(上越新幹線・関越自動車道工事関係による減181人、国鉄の規模縮小による減56人)が237人減。前回(昭和55年)調査人口

6,739人から非常住人口237人を差し引くと6,502人となり、さらに今回調査の6,482人を引くと実質常住人口の減は20人となりました。

豪雪が続いたにもかかわらず、青柳町長就任以来進めてきた運動公園を始めとする各種の補助事業や工場誘致(14社、350人増加)、県営、町営住宅建設等、積極的に定住促進対策を実施している成果が表われ、人口減少に歯止めがかかっています。国勢調査にご協力いただき、ありがとうございました。

## 川口から「ハレーすい星」が見えた?

### 「豆」天文ファン集まる(学習会)

ハレーすい星学習会が、去る十二月十一日夜、町民文化会館で行われ、チビッコ天文学者が熱心に勉強しました。

(写真)

講師は、今井先生(北魚沼地区理科教育センター)。

当夜は残念ながら天候は雪で観測できませんでしたが、ハレーすい星は、①天体望遠鏡より双眼鏡か肉眼の方が見つけやすい②観測する時期により形がみな違うなど具体的な見方を学習しました。学習の成果により十二月十三日夕方六時から七時にかけて川口でも見れたとのこと。



次回に見られるチャンスは二度。十二月二十九日から一月十二日(日没から二〜三時間)と、三月中旬(深夜から午前四時頃)。

## 善意ありがとう

(12月20日現在)

▽歳末たすけあい募金 **819,288円**

▽赤い羽根募金 **2,119,152円**

※歳末たすけあい、赤い羽根、両募金とも目標を達成しました。

▽社会福祉へ **50,000円寄付**

川口・中林長之輔さん

## 町長が警察官を激励



ハレーすい星を発見するためには、月の動きや星座を合せて勉強しなければなりません。七十六年ぶりに訪れるハレーすい星。ロマンを求めて今世紀最大の宇宙ショーに挑戦してみませんか。問い合わせは町教育委員会へ。

青柳町長は、寒風の中で歳末警戒にあたる警察官を訪ね激励をしました。(写真)

これは、先月十二日の夜に小千谷警察署員によって実施された、歳末特別警戒の現場で行われたものです。現場の国道十七号では、師走の寒い夜空の下で、防犯と事故防止のために警察官が行の車両をチェックしており、青柳町長は、「ご苦労うさん」と声をかけて巡りました。

# 火の用心

## 初期活動の3原則

**早く知らせる** **早く消火する** **早く逃げる**



- ・火事の知らせ方—火事だ! と大声で叫ぶか、なべやかんなどをガンガン叩く。
- ・早く消火する—初期消火はだれにもできる。
- ・早く逃げる—初期消火に失敗したら早めに避難を。お年寄りや子供、病人を最優先に。

## 火事・救急は119番

消防車や救急車の必要なきは、次の内容を絶対忘れずに「局番なしの119番」へ通報して下さい。

1. 火事か、救急か
2. 町名、建物の名前
3. 目標となる付近の建物
4. 火事の状態、けが等の状況
5. 火事によるけが人や逃げおくれた人の有無

### 火事の場合

1. 「火事です。川口町の○○町、○○○の家です。場所は○○屋の前、窓から煙が出ています。けが人や逃げおくれた人はいません」
2. このように通報すると消防車や救急車はスムーズに出動できます。又、119番をかけるときの注意として、
3. 落ちついてゆっくりと
4. 言葉ははっきりと
5. 相手方(消防署員)が、「わかりました」と確認してから電話をきる。

## 「生」と「死」を分ける煙をケムにまぐ脱出のポイント

火災によって空気中の酸素が減り、恐ろしい一酸化炭素を一緒に吸い込むと一瞬のうちには気絶することがあります。そこで煙にまかれぬ脱出方法は—



## 活気ある商店街を 進めてほしい



覚張千代子さん

### ヤング紹介④

- 覚張千代子さんは、和南津から小千谷市へ勤めているさわやかで明るい女性です。
- Q 趣味は?
  - A お茶を飲みながら友達とおしゃべりすること。
  - Q 若さの証明とは?
  - A おしゃれであること。
  - Q 理想の異性像は?
  - A 輝きのある個性を持つ人。
  - Q 仕事の満足度は?
  - A 毎日いろいろな方と会話ができるので楽しいです。
  - Q 好きなことばはなんですか?
  - A 「恋におちて」
  - Q いちばん嫌いなのは?
  - A 悩んだりクヨクヨすること。
  - Q 川口町のよい所は?
  - A 静かなこと。ヤナ場があること。
  - Q 町への要望は?
  - A 活気ある商店街を進めてほしい。
  - Q いまやりたいことは?
  - A とつぷりと、非日常生活をした。
  - Q 将来の夢は?
  - A シンデレラ、エクスプレスに乗車すること。
  - Q 最後に自己アピールを!
  - A あけましておめでとうございます。今年もよろしく!